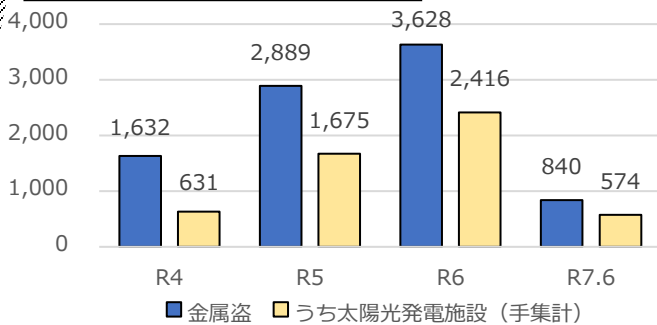


金属類を対象とした窃盗事件の発生状況

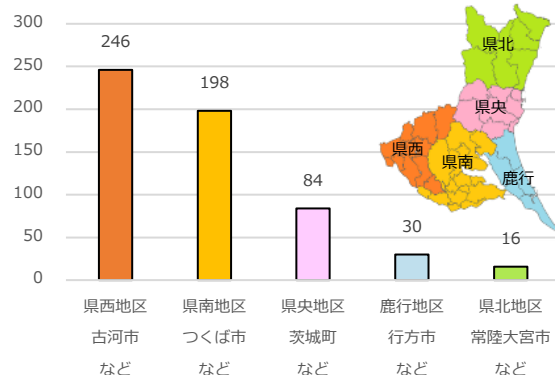
1 金属盗の発生件数（暫定値）



茨城県は、金属盗の発生件数が **全国最多**
発生件数は、昨年同時期 **約56%減少**
太陽光発電施設での被害が **約68%を占める**

太陽光発電施設関係の発生状況

2 令和7年6月末の地域別の発生件数（暫定値）



県西・県南地区で多発
小規模太陽光発電施設でも発生

金属盗等の現状と対策

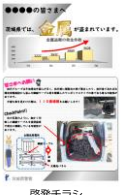
ナイター照明設備のある施設の銅線ケーブル盗難にご注意ください！

ナイター照明設備のあるスポーツ関連施設での盗難被害が確認されています。
特に管理用マンホールの蓋を開けたうえ、銅線ケーブルが引き抜かれる形で盗まれているので、ナイター照明設備付近の盗難対策強化をお願いします。
県警では、警戒を強化するとともに管理者等に対する盗難対策強化を呼び掛けています。



通報依頼を拡大しています！

銅線ケーブルの犯行グループは、不法滞在外国人が多く、犯行前に複数台の車でお店や宿泊施設に集合したり、犯行後であれば太陽光発電施設から盗んだ金属ケーブル等を積載した**ワゴンボックス**の車で立ち寄る可能性があります。
県警では、犯行グループが立ち寄る可能性がある施設等に対して通報依頼を実施しています。



室外機の盗難防止対策

エアコン室外機の盗難被害が多発していますので、防犯カメラや警報アラームの設置など複数の防犯対策をすることで被害を防ぎましょう。



金属窃盗捜査強化中！

県警では、犯罪発生や検挙状況等を分析した結果を踏まえ、多発地域に対するパトロールや警戒活動を強化しています。



生活安全総務課公式「X」

今年度から、金属窃盗抑止対策情報を生活安全総務課「X」でも公開しています。
是非、ご確認ください。



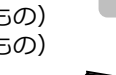
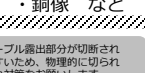
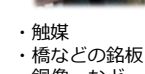
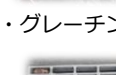
本人確認を実施しています

茨城県では、銅や鉄などの特定の金属類を売買する場合には、身分証明書等での本人確認を行っています！
買取事業者は、身分証明書等による本人確認をした場合には、その写し等を作成し、保管する義務があります。



主な被害品とは

・銅線・銅管



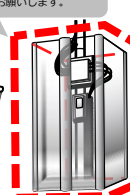
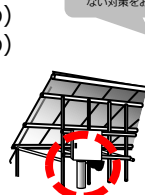
太陽光発電施設被害抑止対策

複数対策が有効です！

コラッ

- ・フェンスセンサーやワイヤーセンサーの導入（異常時に通知を行うもの）
- ・機械警備の導入（ケーブル切断などの異常を感知し、通知を行うもの）
- ・警報装置の設置（音や光で犯人を威嚇し、周囲に異常を知らせるもの）
- ・引込柱や集電箱へのフェンスやカバの設置（ケーブル切断対策）
- ・ケーブルが引き抜かれないための対策（埋没・固定など）
- ・防犯カメラ（AI・警報機能付き）などでの夜間監視体制の強化
- ・アルミケーブルの導入
- ・センサーライトなどの照明機器の設置

ケーブル露出部分が切断されやすいため、物理的に切れない対策をお願いします。



集電盤根巻き

防犯網板